

令和3年度、第14代校長として赴任して参りました島田二郎と申します。

これから太宰府西中学校ホームページ『校長室から』を利用して、生徒の様子や太宰府西中学校が目指すことなどを発信していきたいと思えます。ただし、なにぶん文章力がなく、毎日継続して何かに取り組むことが苦手であり、パソコン操作も不慣れなことから、不定期な発信となることをお許しください。

今回、第1回目は、太宰府西中学校に赴任してここ数日間の感想を述べたいと思えます。

一番、感じたことは、『西中の子ども達は素直で、落ち着いた生活態度だな』ということです。子ども達に出会うと、丁寧にあいさつをしてくれる子が多いです。明るく元気な笑顔もいいな、と思えます。また、入学式や生徒会オリエンテーションでは、生徒会役員の素早い動きや自主的に活動する姿が見られました。とてもしっかりしたリーダーに育っているなと思えました。いくつかの部活動を見ましたが、熱心に活動していたり、挨拶がきちんとしていたり、一生懸命、プレーに集中していたり、とても活動的な様子が見られました。

学校に活気があるのは、とても良いことです。活気があると、勉強も集団作りもいい方向に向かいます。4月当初、いい流れで始まりましたので、この流れをさらに良いものとして継続できるよう、教師も一丸となって頑張っていきたいと思えました。

未だに、新型コロナウイルスの影響はありますが、感染拡大防止に努めつつ、学校でできることを少しずつ取り組み、さらなる子ども達の健全育成に励んでいきたいと思えます。

今後も太宰府西中学校へのご理解ご協力をお願いいたします。